

- ① JASSO 書式「業績優秀者返還免除申請書（様式1）」に記載した業績の中から申請してください
 ※様式1に記載していない業績は、研究科独自書式に記載しないでください
- ② 添付資料（エビデンス）の提出は1部で構いません
 ※JASSO用と情理研用の2部用意する必要はありません

研究業績ポイント

次の【A】～【F】の各ポイントの合計を研究業績ポイントとして、本件の審査をする。
 対象となる研究業績は、以下の要件を満たすもので、根拠資料の添付があるものとする。

項目	業績1件のポイント	申請上限
【A】査読付き論文誌掲載論文(英語)	25点	
【B】査読付き論文誌掲載論文(日本語)	20点	
【C】査読付き国際会議の会議録掲載論文(会議録に論文が掲載されたアブストラクトも可)	10点	
【D】その他(英語)(国内会議論文、研究会論文、全国大会論文、ポスター発表等)	5点	合計6件まで
【E】その他(日本語)(国内会議論文、研究会論文、全国大会論文、ポスター発表等)	3点	
【F】コンテスト等における受賞あるいは入賞などの賞歴	1点	4件まで

【A】～【E】の留意点

- ・指導教員が共著者に含まれていること。
 - ・論文誌や会議の難易度を考慮して付与するポイントを変更することがある。
 - ・筆頭著者であることが不明な論文はカウントしない。
 - ・本学部、学科、研究室が主催する会議や研究集会の業績は原則カウントしない。
 - ・論文誌や会議録に掲載済の論文は、抜粋（全ページは不要）を添付すること。
 ※容量の都合上、論文の全ページをアップできない可能性があることから、2025年2月7日に上記部分を修正しております。
 - ・査読付きの場合は、査読の状況がわかる資料（査読者によるコメントなど）を提出すること。
 - ・掲載決定で印刷予定の場合はそれが分かる資料を添付すること。
 - ・発表で論文がない場合は会議が開催されたことを示す資料と本人が発表したことがわかる資料(会議プログラムなど)を添付すること。本人の名前が掲載されている箇所を色付けすること。また、資料が複数ページにわたる場合は掲載ページを記すこと。
 - ・添付する資料には申請書と同じ業績番号（例：「A-①」、「C-②」）を右上に付番すること。
 - ・【A】【B】【C】について h5-index（以下の URL による）がある場合は、該当する雑誌、会議の値を申請書に記載すること（h5-index がついていない場合でも申請は可能。）。
- 論文誌の名称については以下の例に倣い、Google Scholar での Publication の表記通り記載すること。
 Google Scholar URL: https://scholar.google.com/citations?view_op=top_venues&hl=en

（例）“IEEE Transactions on Image Processing”を論文誌として記述する場合は、「Publication」の表記通りに書式へ記載をし、省略したり、他の論文誌名を記載しないようにすること。なお、この場合の h5-index の値は 150。

IEEE Transactions

Top 20 publications matching *IEEE Transactions*

Publication	h5-index	h5-median
1. IEEE Transactions on Pattern Analysis and Machine Intelligence	196	348
2. IEEE Transactions on Industrial Informatics	167	224
3. IEEE Transactions On Systems, Man And Cybernetics Part B, Cybernetics	155	212
4. IEEE Transactions on Image Processing	150	202
5. IEEE Transactions on Neural Networks and Learning Systems	149	215
6. IEEE Transactions on Industrial Electronics	144	181
7. IEEE Transactions on Intelligent Transportation Systems	143	212

【F】の留意点

- ・【F】は、情報理工学研究科“入学後”の賞歴に限る。
- ・受賞名称、賞を与えた機関・組織名称、受賞年月日、申請者が受賞した事実がわかる論文誌等の記事のコピー、URL、あるいは賞状のコピーを添付する。
- ・添付資料には申請書と同じ業績番号（例：「F-①」）を右上に付番すること。
- ・本学（あるいは関連組織）からの受賞はカウントしない。

申請時の注意点

- 注1) 添付資料に不備がある場合や内容に問題がある場合はカウントしない。
- 注2) 虚偽の業績を申請した場合は、本件にかかわる申請を却下する。
- 注3) 以下は業績としてカウントしない。
- ・海外留学
 - ・海外・国内インターンシップ
 - ・コンテスト（受賞した場合あるいは上位入賞した場合は申請可）
 - ・フィールドワーク、学会等への参加歴
 - ・技術資格

以上